

2011(平成23)年9月8日

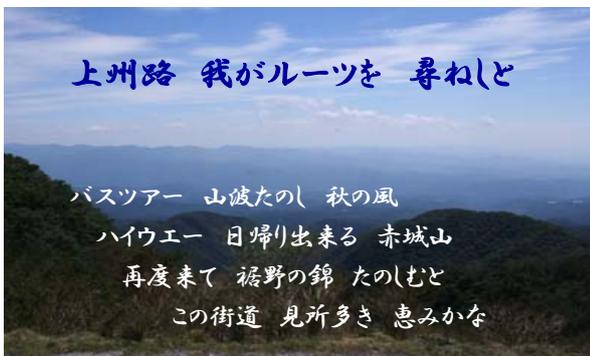
館外講座だより12



第 25 回、関東平野眺望の第 2 弾として訪れた赤城山は、利根川本流と支流の片品川・渡良瀬川に挟まれた、東西約 20 km・南北約 30 kmの火山です。約 3 万 2000 年前までは噴火活動を繰り返して北関東に「鹿沼土」を降らせました。バスは南麓から寄生火山や外輪山に囲まれたカルデラ湖大沼を目指しました。また、赤城火山は沼田盆地の河岸段丘形成にも深く関わりました。利根川本流の藤原ダムを下ダムとする玉原ダムは揚水発電を行っています。利根川上流域の自然と水利用から東京低地との関連を体感してください。

みなさんのアンケートから 女性○、男性●、(参加回数)です。

◆赤城山頂 (大沼・小沼・鳥居峠・覚満淵)



関東平野眺望!!

●サイクリングで赤城登山する人達にびっくりした。自転車は 18 段変速機付で、最初から 18 段目を使用して登ってきたが、大変疲れたと聞いた (10 回目)



カルデラ湖 神秘的な小沼

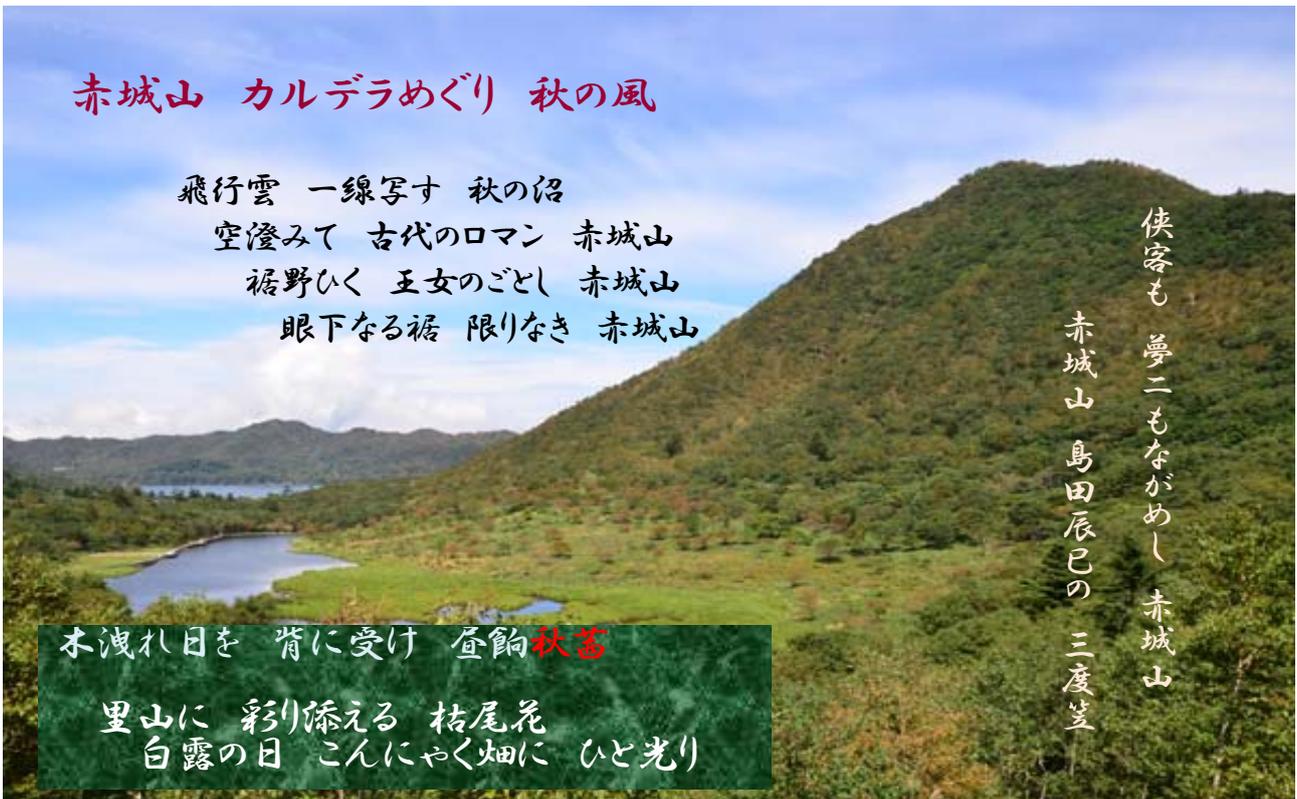
●鳥居峠からのながめはよく晴れ素晴らしかった！ロープウェイ跡、竹久夢二、赤城の写真類、何かレトロな感じがしました (初参加)

○風、緑の木々に心洗われる思いでした。事前のレクチャーで聞いた



山座の確認が出来嬉しくなりました (初参加)。

- 山頂の空気の美味さは特別。又赤城山というと東海林太郎の歌を思い出す (初参加)
- 三度目の赤城山だが今回が最もよかった☆☆☆☆ (5 回目)



- 約50年ぶりの赤城山、大沼、初めての覚満淵。爆発前はつい分大きな山だったのでしょ。また爆発した時はすぎまじかったでしょ。若い時には何も考えていなくて今回いろいろ勉強させていただいてありがとうございました(6回目)
- 覚満淵を一周でき、ミニハイクが気持ち良かったです(5回目)
- 赤城山に魅せられた人が多いのにビックリした。与謝野晶子や芥川龍之介、竹久夢二など(2回目)
- 関越道を通るたびに目にする赤城山は、遠目に観ているだけでしたので標高を持った一つの山と思っていましたが、噴火によって幾重にも重なっていることを知りました。ブリニー式という専門用語も覚えました(14回目)



### ◆群馬県立赤城ビジターセンター・赤城神社

- ビジターセンターで赤城山麓の生態が学べた(8回目)
- 動植物について分かりやすい展示をしていた(14回目)
- 事前学習の資料+展示物(模型・写真パネル・先人たちの歴史など)⇒赤城山についての理解 ↑ 度(10回目)



平成18年(2006)に修復された社殿



現在の社殿は昭和45年(1970)大沼にある小島ヶ島に再建されたもの

- 美しく輝く赤城の山なみと青空をながめながらの昼食(久し振りの妻の手作り)は格別においしかったです(4回目)
- 英語の「おみくじ」があるのには驚いた。外人客も多いらしい(2回目)
- あざやかな朱の社殿が沼水に映えて美しい。ピンクのしめ縄はめずらしいのでは?(8回目)
- 赤い橋を渡って参拝するのはユニークで、もう少し時間があれば写真をもっととりたかった(4回目)
- 赤城神社の営業意識の高さに敬服。大沼の大鯉に感動をおぼえる(6回目)

### ◆赤城山北麓(蘭原ダム・椎坂峠・沼田盆地)

- 蘭原ダムの外観の雄大さにおどろき。初めてダムを注意深く見学した事に感激です(初参加)
- 蘭原ダムで、ダムは発電だけの用途ではないことがわかりました(6回目)
- 椎坂峠、沼田盆地の河岸段丘を明瞭に見ることができました。空と段丘の緑が美しかった(5回目)
- 椎坂峠の溶岩路頭、河岸段丘を鮮明に見ることができ良かった(8回目、ほか多数)
- 河岸段丘一望は、“山が動いた”“山が動いた”が実感でき感動した。又ここで溶岩の実態が目に見え、崖の説明を受けてまぎれもなく火山の中だと納得!(8回目)



利根川支流片品川 蘭原ダム



利根川の反対!!



椎坂峠

- カルデラ外輪山に囲まれた景観に見とれてしまいました。カルデラを感じるにはちょうどよい広域を持つためでしょうか? 阿蘇の様に大きくなりすぎると、カルデラの内に居る事さえ実感出来ませんが・・・沼田盆地、火山性扇状地の広さにも圧倒され、噴火の激しさはいかばかりか、想像の域を越えます(6回目)

## ◆川場田園プラザから玉原ダム

- 川場地ビール「バイツェン」は極上の味でした（すみません!）(4回目)
- 沢山野菜を買い込みました。ロックフィルのダムは初めてみて感激です(5回目)
- プラザでの買物(はちみつ梅干)が出来たこと(10回目)
- 川場田園プラザに入って、これからは単に物産を扱うというより、買物も楽しみながら出来る様な道の駅の上に行く施設が増えるのかなあとの思いでした。ロックフィルダムは何時、何処のを見ても、コンクリートのダムよりずっと人力を感じます。そして又美しいとも感じました(6回目)
- お城の石垣の様な造りのダムと思った(4回目)
- 揚水式のダムの存在を初めて知った(5回目)
- ロックフィルダム、初めて見学しました。台風の影響で電力供給量が減少し生活にひびくことが理解できました(5回目)
- 久しぶりに溪流を目にし、若き日釣りにあけくれたときを思い出しました。台風のとで川は増水しており、豊かな瀬の相に釣りざおを出したくなりました(2回目)
- 5日付新聞に、4日台風の影響で、東電・玉原発電所、揚水発電停止の記事あり(10回目)
- 玉原ダムのような作り、はじめて見ましたが崩れないものなのではないでしょうか(12回目)
- 奈良俣ダムをこじんまりとしたような「玉原ダム」・・・橋本先生同様私もロックフィルダムのファンです。石の斜面は面白いですよネ!(4回目)



## ◆その他・自由欄

- とても楽しい説明に思わず笑い、出来たら次回参加できればいいな(初参加)
- 事前学習会で真剣にメモを取る私。学生に戻った気分、うれしい。体力が心配なれど、がんばって参加するぞ! 65才(初参加)

TOUR DATA		
時間	経過	滞在時間
7:25	博物館出発	
7:40	四つ木IC	
7:55	川口JCT	
8:32	佐野SA	17分
9:15	波志江スマートIC	
10:15	赤城山総合観光案内所	19分
10:43	小沼(この)	10分
10:57	鳥居峠	22分
11:20	県立ビジターセンター	55分
12:18	赤城神社・大沼(おの)	23分
13:14	菌原ダム(社内見学)	
13:27	椎坂峠	13分
14:00	道の駅川場田園プラザ	32分
14:58	玉原ダム	28分
15:55	沼田IC	
16:27	上里SA	15分
18:25	博物館着	
内山観光バス:フェニックス号		
ドライバー:平原義男さん		
走行距離:411km(倍率2倍)		
応募94軒/車6名、当日参加47名		
参加費2600円/65歳以下見学実費240円		

- 下準備をしっかりと下さり、色々な説明も新しい目を開かせて下さり、充実した一日でした。荒川の遊水地、彩湖は一寸ビックリでした(5回目)
- 楽しい一日でした。初めてお会いする人がほとんどなのにやさしい言葉をかけていただき皆様にうちとけさせていただきました。自家製のお赤飯、くん玉美味しかったよ～ん(初参加)
- 日頃都内に住み、あたりまえの空気、水道水ですが、震災を経て博物館の環境学講座、そしてバスツアーで勉強させていただきありがとうございました(6回目)
- 適所に説明があつて大変勉強になりました。無理な行程もなく、年輩の方も楽しめたと思います(10回目)
- 関東平野眺望抜群でした。晴天に感謝! 博物館に感謝! 先生方に感謝! ありがとうございました(8回目)

ぶら直子 相も変わらず 名調子

## ツアー後記

関東平野眺望のツアーは2009年3月の第16回筑波山以来でした。バスは南面から寄生火山の鍋割山を見ながら、79カーブを昇りきり、山頂カルデラへ。爽やかな風が吹き抜け、青空に手が届くような絶好の秋日和。菌原ダムへの道はスリル満点! 沼田の河岸段丘、3Dで体感できたでしょうか? 山間の孤高なダム群が私たちの生活を支えています。東日本大震災はまだ被災たった中です。知ることも支援です。みなさんの見聞を多くの方々に伝えてください。また元気でおめにかかりましょう。

担当学芸員 橋本直子

博物館専門調査員 富澤達三 補助 勝田真幸



葛飾区郷土と天文の博物館

〒125-0063 東京都葛飾区白鳥3-25-1

TEL 03(3838)1101 <http://www.city.katsushika.lg.jp/museum/>